

平成 26 年度 第 2 回用語委員会議事録

開催日時：平成 26 年 5 月 22 日 午後 0 時 30 分から午後 1 時 30 分

場所：神戸クオリティホテル 6 階

出席者：委員 松本守雄、種市 洋、小澤浩司、笠井祐一、竹下克志、矢吹省司、竹林庸雄、田中信弘、大鳥精司、加藤真介 アドバイザー 鷲見正敏、担当理事 小森博達 (敬称略)

陪席者：南江堂(杉山孝男、枳穀智哉)

担当理事の小森先生の挨拶および加藤から前回の委員会後の各委員の早急かつ熱心な活動に感謝が述べられた。

1. 検討事項

検討を行った項目および結果は以下の如くである。

◇ 構成

加藤から資料に基づいて、構成の変更について提案があった。概要は、1)大項目はそのままに残すが、中項目以下は適宜統合してアルファベット順に並べるとともに、索引をより充実させる、2)主な分類、評価法等は巻末にまとめて掲載する、3)参考文献は出来るだけ掲載するが、ページ数が過多になるようであれば、論文名は省略する。

これに対して、参考文献は既存の項目についてはあえて追加する必要はないとの意見があり、討議の結果、不可欠なものだけにすることとした。付図については、著作権に抵触しないように出版社が検討することとなった。

◇ 今後の方針

- ✓ 第一段階として、第一回委員会以降の検討結果を踏まえ、各委員分担して用語の追加・改訂を行う。委員は二人ペアとして、お互いの担当部位をチェックする。
- ✓ 第 4 版のテキストデータを出版社から提供してもらい、エクセルで作ったフォーマット上で作業を行う。
- ✓ 担当の割り振りは加藤が行う。
- ✓ 第二段階として、全体を 2 グループ程度にわけ、第一段階での検討結果を持ち寄り、全体の一体化を図る。

2. 今後の予定

- ◇ 次回の開催については、追って出欠状況を調査の上、決定する。

(文責 加藤真介)